実力派クリニックの得意ワザ⑧

慶友銀座クリニック
大場俊彦院長

口臭外来

鼻からくる口臭は蓄膿症や腫瘍が原因

耳鼻咽喉科でありながら〝口臭外来〟にも力を入れる大場院長は、日本口臭学会の理事を務める。

「口臭の大半は、歯の間の食べかすや歯周病、唾液量の低下など口腔内が原因ですが、一部、鼻の病気が引き起こしていることがあります。大切なのは、歯科と連携して隠れた例外疾患を見逃さないことです」

鼻からくる口臭の原因には、たとえば蓄膿症（慢性副鼻腔炎）や腫瘍などがある。また、糖尿病があっても口が臭うことがあるという。同院は内科も併設するので、内科系疾患の口臭にも対応できる。

「はっきりした原因疾患があるのに、自分の口臭に気づかない人も結構います。原因が歯科、耳鼻科、内科で重なっているからかもしれません。きちんと一つ一つ原因を見つけて取り除いていけば、口臭はなくなります」

ただし、実際は臭くないのに自分の口臭を過剰に気にする〝自臭症（精神科系疾患）〟のケースもある。口臭が本当に病的レベルかどうかは、検査で調べればすぐ判定できる。

口臭測定器で、ホントに臭うかその場で判定してくれる

「口臭の有無と程度は当院にもある、〝口臭測定器〟で分かります。シリンジ（注射器の筒）で口腔ガスを吸い取って機器にかける。測定時間は8分ほどです。それから唾液量の検査を行います。

さらに鼻の病気の疑いがあれば、鼻のX線や内視鏡を使って診ていきます」

唾液量が少なく、口が乾くドライマウスの状態は口臭を一段ときつくさせる。唾液分泌が低下するシェーグレン症候群などの自己免疫疾患の疑いには、血液検査をして鑑別する。

「鼻の原因で多い蓄膿症は、鼻の奥の空洞にたまる膿が臭う。抗生物質を飲めばほぼ治る。必要なら手術も行います」

医科歯科連携が大切なのは、医科でしか処方できない薬もあるからだ。

「口臭は、当然、医科だけで治せるものでもないし、歯科だけで100％治せるものでもありません」

同院は、歯科との提携が緊密。歯科分野の治療は、口臭治療に詳しい腕利きの歯科医院を紹介してくれる。

●最寄り駅＝東京メトロ日比谷線・都営浅草線「東銀座駅」徒歩3分
●住所＝東京都中央区築地1―13―11　高橋ビル2F
●電話＝03・3542・3387